

Q

手を使う作業をしていて、急に右手の小指が伸びなくなりました。



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科

貴志川リハビリ
テーション病院

手外科専門医・足の外科認定医

整形外科専門医

谷口 泰徳 副院長

A

小指を伸ばす腱を小指伸筋腱と呼びます。急に小指

が伸びなくなる疾患は、小指伸筋腱皮下断裂と呼ばれます。ケガをしなくても、皮膚の下

で突然小指伸筋腱が断裂して、小指が伸びなくなります。腱が切れる時に痛みは感じませんが、そのためほとんどの患者さんは、腱が切れて数日後に小指が伸びなくなると病院に來られます。断裂の原因は外傷ではなく、手首の小指側の骨の変形です。この変形は加齢、手の使い過ぎ、関節リウマチで起こってきます。中高年の農作業などの手の使い過ぎが多いです。変形した骨

により関節包が破れて、骨と伸筋腱がこすれて切れます。最初に小指の腱が切れて、放置すると薬指を伸ばす伸筋腱が切れます。骨の変形をX線、CT検査で確認します。

治療は、保存的治療はなく手術が必要です。まず変形した骨を切除して、手首の関節形成を行います。そして断裂した腱の治療を行います。断裂した腱同士を直接縫合はできません。他の部位から採取した腱の移植やとなりの指の腱に小指の腱を移行する手術が行われます。手術後ギプス固定をして、その後リハビリを開始します。詳細は手外科専門医にご相談ください。